



第3回 部活動地域移行関係者協議会開催

昨年度設立した「部活動地域移行関係者協議会」の、今年度1回目となる「第3回 部活動地域移行関係者協議会」を7月末に開催いたしました。

本協議会は、国の提言、県の方針を踏まえ、長崎市立中学校における、これからの部活動の在り方や持続可能な実施、部活動の段階的な地域移行について検討することを大きな目的としています。「学校関係者、各関係団体、行政関係部局」で委員を構成し、長崎市の実情や実態に応じた、地域移行の方向性や方策等について協議をしています。

今回の第3回協議会では、事務局から5月末に実施した部活動実態調査の結果報告、今後の長崎市の進め方、現在取り組まれている事例紹介及び進捗状況、各競技団体との連携強化、文化部活動地域移行と今後の方向性等について説明し、その後意見交換を行いました。

委員からの意見として、地域移行の環境を早急に整備することが困難な状況にあることや、競技団体の現状、学校現場における課題等が出されました。

それを受けて、まずは学校部活動の地域連携ということで、近隣の複数校による休日の合同活動を、環境が整っている学校・種目から進めていくことを確認しました。

また、現時点で部活動としての継続が難しく、地域移行を必要としている種目については、個別の対応を進めていくことも確認しました。

長崎市の地域連携・地域移行に向けた取組事例

琴海中の取組

琴海中学校の男子バスケットボール部は、平日の水・金曜日を学校部活動、火・木・土曜日を地域クラブとして活動することになりました。琴海中だけでは部員数が減少してきており、持続可能な活動を目指して地域クラブ化しました。運営主体は保護者会としています。地域クラブでは、他校の生徒も受け入れて活動しています。練習場所については、部活動同様に琴海中の体育館を使用することで、施設の使用料や保護者の送迎等の負担軽減を図っています。指導者については、これまで通り課外クラブサポーターの方が、部活動と地域クラブの両方で指導にあたっています。顧問の先生は、部活動として活動するときに限り指導にあたるということで、働き方改革にもつながっています。

日見中の取組

日見中学校の男子バスケットボール部は、部活動から地域移行し、平日・休日とも地域クラブ（イースタン長崎）として活動しています。日見中だけでなく、他校の生徒も受け入れるように準備しています。運営主体は外部コーチ・保護者会となっています。部活動ではなくなるため、クラブで会費を徴収し運営しています。練習場所については、これまで通り日見中の体育館を使用することで、施設の使用料や保護者の送迎等の負担軽減を図っています。

【担当連絡先】

長崎市教育委員会健康教育課
保健体育係 三谷 森田
TEL 095-829-1197
FAX 095-829-2066